

☆重症児デイ 茨城県内に組織 5事業所 勉強会や情報共有

茨城新聞 2019年1月11日

＞ たん吸引や人工呼吸器などの医療行為が必要な医療的ケア児らを日中預かる「重症児デイサービス」の茨城県内ネットワークが10日までに設立された。重症児デイの必要性が認識されて着々と施設が増える中、安全管理など質の確保が問われるようになった。ネットワークでは、勉強会や事故の事例検討などを実施し、レベルの底上げを図る。

全国組織「全国重症心身障がい児デイサービス・ネットワーク」に加入する県内5事業所が9日、水戸市内で設立総会を開き、「茨城支部」を立ち上げた。

医療的ケア児や重症心身障害児を預かる重症児デイでは、看護師やリハビリ専門職、保育士、ヘルパーらがケアや療育活動を行う。付きっきりの介護に追われる保護者にはありがたい存在だ。

国の指針は2020年度末までに重症児デイを原則、各市町村に1カ所以上つくと定め、県内でも開設が相次ぎ、19カ所に上る。

一方、施設側には安全管理が求められている。受け入れる子どもたちの多くは生命維持のための医療器具を着け、重大事故のリスクを抱え、さらに容体も急変しやすい。ただ、小児科経験者の人材不足が課題で、対応に悩む施設は多い。

同支部は第一に安全体制の向上を目的にし、ケアや救命措置の勉強会を行う。事故やトラブルが発生した場合には情報共有し、再発防止策を検証していく。小児科医師など第三者による巡回指導にも取り組む。

また、施設の運営マニュアルも作成する。人員配置やサービス報酬の仕組みは複雑で、自治体担当者の異動ごとに規定の解釈が異なるケースも見られる。そのため、県と解釈を統一させて文書化し、混乱が生じないようにする。併せて、行政への要望活動も展開したい考えだ。

支部長には、ひたちなか市の重症児デイ「kokoro」代表、紺野昌代さんが就いた。紺野さんは「地域によって質にばらつきがあるのは、利用者にとっても不平等になる。病院とも連携し、高い水準の重症児デイを県内に広めたい」と話した。

…などと伝えています。

△関連で…

*全国重症児デイサービス・ネットワーク

<http://www.jyuday.net/>

*一般社団法人 weighty 多機能型重症児デイサービス kokoro F B ホーム

<https://www.facebook.com/kokoro20161201/>

重症児デイ県内に組織

5事業所 勉強会や情報共有

たん吸引や人工呼吸器などの医療行為が必要な医療的ケア児らを日中預かる「重症児デイサービス」の県内ネットワークが10日までに設立された。重症児ケアの必要性が認識されて着々と施設が増える中、安全管理など質の確保が問われるようになった。ネットワークでは、勉強会や事故の事例検討などを実施し、レベルの底上げを図る。

全国組織「全国重症心身障害児デイサービス・ネットワーク」に加入する県内5事業所が9日、水戸市内で設立総会を開き、「茨城支部」を立ち上げた。医療的ケア児や重症心身障害児を預かる重症児デイでは、看護師やリハビリ専門職、保育士、ヘルパーらがケアや療育活動を行う。付きっきりの介護に追われる保護者にはありがたい存在だ。

国の指針は2020年度末までに重症児デイを原則、各市町村に1カ所以上つくと定め、県内でも開設が相次ぎ、19カ所以上

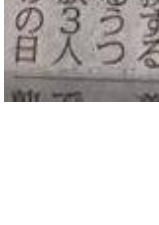
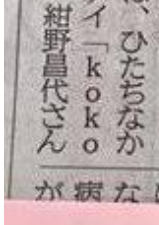
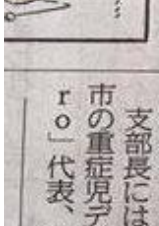
救命措置の勉強会を行う。事故やトラブルが発生した場合には情報共有し、再発防止策を検証していく。小児科医師など第三者による巡回指導にも取り組む。

が就いた。紺野さんは「地域によって質にはらつきがあるのは、利用者にとって不公平になる。病院とも連携し、高い水準の重症児デイを県内に広めたい」と話した。

(斉藤明成)

一方、施設側には安全管理が求められている。受け入れる子どもたちの多くは生命維持のための医療器具を着け、重大事故のリスクを背負え、さらに容体も急変しやすい。ただ、小児科経験者の人材不足が課題で、対応に悩む施設は多い。

また、施設の運営マニュアルも作成する。人員配置やサービス報酬の仕組みは複雑で、自治体担当者の異動ごとに規定の解釈が異なるケースも見られる。そのため、県と解釈を統一させて文書化し、混乱が生じないようにする。併せて、行政への要望活動も展開したい考えだ。



自殺
提訴
女性遺族
台市の配
従業員
働いたの
勤務する
あるつつ
遺族3人
明けの日

が病なは当管

支部長には、ひたちなか市の重症児デイ「kokoro」代表、紺野昌代さん

☆鏡開きだった...

<5070>